



令和元年7月17日 庁議資料 総務企画局



2019年 (第30回) 福岡アジア文化賞



FUKUOKA PRIZE 2019

公式行事について

1 概要

福岡アジア文化賞では、9月に下記のとおり公式行事を執り行います。下表の公式行事には、いずれも事前申込により無料で参加することができます(8月23日まで申込受付中)。今年は30回目という節目を記念した行事を予定しており、例年に比べ来福される関係者が増えることから、各局の皆様におかれましては、ぜひ周知広報及びアテンド業務等にご協力いただきますようお願いいたします。

2 主な公式行事

日	時	行事	場所		
9月10日	15:00~ 16:30 (予定)	第30回記念 歴代受賞者による シンポジウム	福岡国際会議場 2 F 多目的ホール		
(火)	18:30~ 20:00	第 30 回 授 賞 式	福岡国際会議場 3F メインホール		
9月12日 (木)	19:00~ 21:00	市民フォーラム 第 30 回受賞者(芸術・文化賞) 佐藤 信 (サトウ マコト) 氏	アクロス福岡 B2F イベントホール		
9月13日	15:00~ 17:00	市民フォーラム 第 30 回受賞者(学術研究賞) レオナルド・ブリュッセイ氏	福岡市科学館 6 F		
(金)	18:30~ 20:30	市民フォーラム 第 30 回受賞者(大賞) ランドルフ・ダビッド氏	サイエンスホール		

※ シンポジウム登壇者(予定)

キドラット・タヒミック氏 (フィリピン/映画作家等), ミン・ハン氏 (ベトナム/ファッションデザイナー), パースック・ポンパイチット氏 (タイ/経済学者) 及びクリス・ベーカー氏 (英国/歴史学者), 末廣 昭 氏 (日本/経済学者, 地域研究者(タイ))

※ 市民フォーラムゲスト

佐藤 信氏:高橋 宏幸 氏 (演劇評論家),渡辺 えり 氏 (女優,劇作家,日本劇作家協会会長) レオナルド・ブリュッセイ氏:松方 冬子 氏 (東京大学市史編纂所准教授),太田 淳 氏 (慶應義塾大学経済学部教授) ランドルフ・ダビッド氏:藤原 帰一 氏 (東京大学未来ビジョン研究センター長・法学政治学研究科教授)

【問い合わせ先】 総務企画局 国際部 アジア連携課(福岡アジア文化賞委員会事務局) 担当:中野、山田 Tel:092-711-4930(内線 1340, 1341)

★ 福岡アジア文化賞 URL http://fukuoka-prize.org/



| イベント参加申込受付中!(7/1~8/23)



参加申込はがき

参加を希望されるイベントに 🗹 をつけ、必要事項をご記入の上お申し込る	みください。
-------------------------------------	--------

9.10(火) 授賞式

9.10(火) 歴代受賞者によるシンポジウム

9.13(金) 市民フォーラム 大賞 ランドルフ・ダビッド氏

9.13(金) 市民フォーラム 学術研究賞 レオナルド・ブリュッセイ氏

9.12(木) 市民フォーラム 芸術・文化賞 佐藤 信氏

裏面注意事項に同意の上、申し込みます。

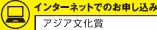
申込者①	住 所 必須	-									
	氏名	フリガナ									
	生年月日必須	Т・S・Н	年	月	В	連絡先必須	TEL()	_		
申込者②	住 所 必須	Ŧ -									
	氏名	フリガナ									
	生年月日	T · S · H	年	月	В	連絡先	TEL()	_		

申込方法

左記の申込はがき、フリーダイヤル、 インターネットのいずれかよりお申し込みください。







http://fukuoka-prize.org/contact/apply/





検索

※入場券は、8月30日(金)頃までに申込者にお送りします ※入場券の発送をもって当選とさせていただきます。

主催:福岡市/(公財)福岡よかトピア国際交流財団

※記入漏れがある場合は、参加申込の受付ができません。※1枚のはがきにつき、申込は2名までとさせていただきます。

2019年 第30回 福岡アジア文化賞公式行事

授賞式 同時通訳あり

9.10(火) 18:30-20:00 福岡国際会議場 3F メインホール



アジア文化への貢献をたたえる「福岡アジア文化賞」。受賞者が一堂に会する授賞 式は、受賞者の生の言葉や、アジアの多彩な文化に触れることができる、またとない 貴重なチャンスです。

歴代受賞者によるシンポジウム 同時通訳あり

9.10(火) 15:00-16:30 (予定) 福岡国際会議場 2F 多目的ホール

「発展するアジアと文化の共存~福岡アジア文化賞、そし て歴代受賞者がこれまでの30年間で守り、育て、新たに生 み出してきたもの」をテーマにシンポジウムを開催します。

〈注意事項〉授賞式及びシンポジウムへ参加を希望される皆様へ

- ●申込時に記載頂いた個人情報は、入場券の作成、参加者名簿の作成、入場 時の本人確認、行事のご案内、会場警備上の関係機関への情報提供など、 行事の安全かつ円滑な運営及び管理のために使用します。
- ●会場入場時、金属探知機検査、手荷物検査を実施しますのでご協力願います。
- ●会場入場の際は、「顔写真付きの身分証明書(運転免許証、パスポート、 マイナンバーカード等)]と「入場券(後日送付)」による本人確認を行い ますので、必ずご持参ください。
- ※くわしくは、福岡アジア文化賞ホームページにてご確認ください。

市民フォーラム



同時通訳あり 9.13(金) 18:30-20:30 福岡市科学館 6F サイエンスホール



同時通訳あり 9.13(金) 15:00-17:00 福岡市科学館 6F サイエンスホール



9.12(木) 19:00-21:00 アクロス福岡 B2F イベントホール



ランドルフ・ダビッド Randolf DAVID フィリピン/社会学者

フィリピン社会 ~民衆主役の社会発展の模索~

フィリピン大学で第三世界研究所を創設し、新興独 立国が抱える問題や対策などの研究を行ってきたラ ンドルフ・ダビッド氏が、藤原帰一氏(東京大学未来 ビジョン研究センター長・法学政治学研究科教授)と ともに、ピープル・パワー革命(1986年)とその後の 政権を中心としたフィリピン社会について語ります。



レオナルド・ブリュッセイ

Leonard BLUSSÉ

オランダ / 歴史学者(東南アジア史専門家)

17世紀の東アジア海域と 三人の冒険商人

グローバルな視野から近世東アジアの海域史を開拓し てきたブリュッセイ氏。本フォーラムでは、17世紀初頭 にこの海域で活躍した三人の冒険商人(角倉了以、ヤ ン・ピーテルスゾーン・クーン、鄭芝龍)の事績を通して、 その時代の東アジア各地域の状況と相互の連関、そし て彼らの活動が残した歴史的遺産について語ります。



佐藤 信 SATO Makoto 日本/劇作家、演出家

アジア、演劇、そして人びと: 〈出会い〉を組織する

演出家・劇作家として、現代的感覚と伝統的美意識 を融合させた優れた舞台を数多く制作してきた佐藤 信氏。本フォーラムでは、映像資料を交え、これまで の佐藤氏の仕事を、若手批評家を交えて振り返り、 また、これからのアジアとの国際交流のありかたも ともに考えます。

お問い合わせ先



😢 電 話 (フリーダイヤル)

0-888-95

受付時間/平日のみ10:00~18:00



福岡アジア文化賞

申込時・参加時の詳しい注意事項等を記載 していますのでご確認ください。

http://fukuoka-prize.org/



携帯・スマートフォンの方は





9 2

 ∞ ı

Ř 00 岜

朱式会社インターグル 岡市中央区大名2-4-22-8F

> 差出有効期間 2019年8月 23日まで

切手は貼らずに お出しください



金受取人払郵

国中央局 製 認

7692